

サドスゲ

Carex sadoensis Franch.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生息地点は2箇所、個体数も多くないので絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

北海道～本州（鳥取県以北の日本海側）に分布。県内では大野市で確認されている。

種の特徴

山地の溪流沿いに生育し、横走する根茎がある。有花茎は30～70cm。赤褐色の長い柱頭は花期を過ぎても残り、柱頭は2岐。

生育を脅かす要因

林道拡幅に伴う谷川の改変。

参考文献 若杉孝生（1973）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

クモシバ

Carex subumbellata Meinsh. var. *verecunda* Ohwi
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は1箇所、個体数も少ないので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

本州（中部地方以北）に分布。県内では大野市で確認されている。西限産地。

種の特徴

高山の砂礫地に生える多年草。株は叢生し、匍枝を出さない。果胞は脈が不明で微毛がある。基部の鞘は黄褐色で繊維に分解しない。

生育を脅かす要因

温暖化による生育環境の変化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

オオアゼスゲ

Carex thunbergii Steud. var. *appendiculata* (Trautv. et C.A.Mey.) Ohwi
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は1箇所、個体数もあまり多くないので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

北海道～本州（中部地方以北）、九州に分布。県内では敦賀市で確認されている。

種の特徴

山間の湿地に生える多年草。密に叢生し大株となり、谷地坊主を作る。雌鱗片は黒みがかった濃い紫色をしている。

生育を脅かす要因

湿地の開発。植生遷移で大型の植物が増加すること等による生育環境の悪化。

参考文献 福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○											